

科目名	英語	科目コード	10310
-----	----	-------	-------

学科名・学年	全学科・2年
担当教員	M(大湊佳宏), E, Ec, Ci(田中真由美), Mb(河田重雄)
区分・単位数	履修単位科目・3単位
開講時期・時間数	通年, 90 時間【内訳: 講義 78, その他 12】
教科書	Prominence English I, Prominence English II (東京書籍)
補助教材	Prominence English I Workbook Standard, Prominence English II Workbook Standard (東京書籍), Voice 2 Listening Course (第一学習社), What's Up? 2010-2011 Intermediate (桐原書店)
参考書	総合英語 Forest 5th edition (桐原書店)

### 【A. 科目の概要と関連性】

この授業では, 1 年次の学習内容を踏まえ, 「聞く」, 「話す」, 「読む」, 「書く」能力を総合的に伸ばす。また, 多読を行うことで, 英語のインプットの量を増やす。

### 【B. 到達目標と学習・教育目標との対応】

学習・教育評価の目標との到達目標の科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的に関わる。この科目の到達目標を以下の表に示す。

到達目標	評価の 重み	学習・教育目 標との関連
意味のまとまりを意識しながら, 文章の内容を理解することができる。	30%	b3
文章の内容や自分の解釈が聞き手に伝わるような音読ができる。	30%	b3
読んだり, 聞いたりしたことについて, 必要な情報を得たり, 要点をまとめることができる。	20%	b3
読んだり, 聞いたりしたことについて自分の考えを伝えることができる。	20%	b3

### 【C. 履修上の注意】

- ・ 授業は予習を前提とする。(予習の方法は担当教員の指示に従う。)
- ・ 指定の英和辞典を毎回持参する。(授業における電子辞書の使用は認めない。)
- ・ 授業と無関係な行為や授業妨害を行った場合, あるいは指示通りに活動に取り組まない場合, 評価方法の「授業に取り組む態度」の項目が著しく減点される。
- ・ 英語検定準2級もしくは2級を取得する。

### 【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。50 点以上を合格とする。

定期試験 (60%) 【内訳: 前期中間 15, 前期末 15, 後期中間 15, 後期末 15】

その他の試験 (20%) : 音読テスト, スピーキングテスト, 課題テスト, 英語検定など

授業に取り組む態度 (20%) : 授業中の態度だけでなく, 予習・復習, 課題の提出状況も評価対象となる。

【E . 授業計画・内容】

前期

週	内容	備考
1	課題テスト	多読 Voice 2, L1~3 What's Up? Unit 1,2
2	Lesson 6	
3	Lesson 6	
4	Lesson 6	
5	Lesson 7	
6	Lesson 7	
7	Lesson 7	
8	前期中間試験	試験時間：50分
9	試験解説，Lesson 8	多読 Voice 2, L4~7 What's Up? Unit 3,4 夏休み課題： What's Up? Unit 5,6 Prominence I, Option 2
10	Lesson 8	
11	Lesson 8	
12	Lesson 9	
13	Lesson 9	
14	Lesson 9	
-	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	

後期

週	内容	備考
1	夏休み課題テスト，Lesson 10	多読 Voice 2, L8~11 What's Up? Unit 7,8
2	Lesson 10	
3	Lesson 10	
4	Prominence II, Lesson 1	
5	Lesson 1	
6	Lesson 1	
7	後期中間試験	試験時間：50分
8	試験解説など	多読 Voice 2, L12~15 What's Up? Unit 9,10 冬休み課題： Prominence II, Option 1
9	Lesson 2	
10	Lesson 2	
11	Lesson 2	
12	Lesson 3	
13	Lesson 3	
14	Lesson 3	
-	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	